

九州地方整備局 入札監視委員会第二部会 審議概要

開催日及び場所	令和6年12月2日(月) 東福第二ビル 101会議室	
委員	作間 功(弁護士)、山城 賢(大学院教授)、大脇 成昭(大学院教授) 順不同	
審議対象期間	令和6年4月1日～令和6年9月30日	
抽出案件	総件数 8件	(備考)
一般競争	3件	・審議対象期間内に契約した案件の契約方式毎の概要を報告 ・審議対象期間内における指名停止の運用状況を報告 ・一者応札、不調・不落、高落札率、再度入札における一位不動、低入札、入札談合に関する情報等への対応状況を報告
工事希望型競争	0件 対象期間中の案件無し	
指名競争	0件 対象期間中の案件無し	
随意契約	0件 対象期間中の案件無し	
建設コンサルタント業務等	2件	
物品及び役務	1件	
少額随意契約	2件	
	意見・質問	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等 (主な審議内容)	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

(別紙) 令和6年度 第2回入札監視委員会 (令和6年12月2日)

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>【工事】 (政府調達に関する協定適用対象工事)</p> <p>①令和6年度佐伯港(女島地区)岸壁(-10m)(改良)地盤改良工事</p> <p>A. この工事と同規模の九州で発注されている工事には、外国企業や外国資本が参加することはあるのか。</p> <p>B. シミュレーションでJV代表者又は単体で122社と想定されているが、地元の中小企業も参加できるようになっているのか。</p> <p>C. 予定価格や調査基準価格は事前に公表しているのか。また、予定価格や調査基準価格とはどういうものか。</p> <p>D. 入札金額が4社同じになっているがなぜか。</p>	<p>A'. ここ数年では参加した企業はありません。</p> <p>B'. 参加できるようになっています。</p> <p>C'. 事前に公表はしていません。予定価格とは官側が積算した、入札時に一番高い金額となるものです。また、調査基準価格とは、調査基準価格より低い価格で入札した場合、低入札になる基準の額です。</p> <p>D'. 官側から工事費内訳書等を提示しています。また、使用する単価等も公表しているため、高い精度で推測できるようになっているところからこのような結果が見受けられます。</p>
	<p>【工事】 (政府調達以外・港湾土木)</p> <p>②令和6年度下関港(本港地区)岸壁(-10m)(改良)上部工製作工事</p> <p>A. 施工能力評価型 I 型チャレンジ型とはどういうものか。</p> <p>B. 技術提案とは、他社が思いつかないようなアイデアを出す点数が付くということか。</p> <p>C. 施工能力評価型 I 型チャレンジ型では、新しい企業を参入しやすくするという方式ではあるが、最低限の施工能力はどこで担保されるのか。</p> <p>D. 想定参加業者20社のうち入札に参加した業者は4社とはなったのは、平均的に参加者の割合はそういうものなのか。</p>	<p>A'. 通常、企業の施工能力等実績を重視して評価するところを、企業の技術提案を重視して評価するものです。担い手の確保、地域の企業の受注機会の確保という観点から、これまで本工事のような実績が無い企業も参入して頂きやすいという発注方式です。</p> <p>B'. 本工事の技術提案では、安全対策をテーマとしています。安全対策として効果的なものが評価されます。</p> <p>C'. 競争参加資格を有することを担保としています。</p> <p>D'. シミュレーションでは山口県内に本社がある20社を想定しましたが、今回は工事場所である下関市に本店がある業者が参加しています。</p>

(別紙) 令和6年度 第2回入札監視委員会 (令和6年12月2日)

	意見・質問	回答
	<p>【工事】 (政府調達以外・港湾土木以外)</p> <p>③令和6年度博多港(箱崎ふ頭地区)航路・泊地(-12m)(改良)浚渫工事</p> <p>A. この事業は平成4年から長い期間行っているが、今年度で事業が終わったら、この地区の浚渫はやらないのか。</p> <p>B. 工事を2つセットで発注しているということだが、発注額を大きくして企業からすると落札しやすくするという意味か。</p> <p>C. 参加想定業者10社となっているが、福岡地区に限定しているため、参加業者を狭くしているのではないか。</p>	<p>A'. この地区については行いません。その後は港湾管理者である福岡市が維持管理でやっていくと考えており分担しています。</p> <p>B'. 工事を2つセットで発注していますが、発注額を大きくしている訳ではなく、工事内容が同じ2件の工事を一括審査することで評価値が2位の企業も受注可能となるため、なるべく多くの企業の受注機会を増やす事を目的としています。</p> <p>C'. 福岡県の場合は福岡地区と北九州地区の2箇所に分かれており、B等級は福岡地区、A等級は福岡県内に本店、支店を有する中小企業を参加要件として競争性を確保しています。</p>
	<p>【建設コンサルタント業務等】 (簡易公募型プロポーザル)</p> <p>④令和6年度管内技術課題検討業務</p> <p>A. 気候変動や地震など全国的な問題であり、状況に応じて基準を変えて国が統一的に調査研究するものと思うが、下関の事務所が検討する意味とは。</p> <p>B. 気候変動に関する検討と地震に対する検討について、両方を専門にやられてる方は少ないため、別々に発注すれば応札者が多くなったのではないか。</p> <p>C. 想定業者15社中1社のみ参加となっているが想定内なのか。</p> <p>【建設コンサルタント業務等】 (参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約)</p> <p>⑤令和6年度クラウドを活用した港湾測量システムに関する開発検討業務</p> <p>A. 参加者確認をする前の公示から参加申請までの期間はどのくらいか。</p>	<p>A'. 基準は実際の構造物にすぐ適用できるようになってないため、具体的な方法を確立する必要があり、実際の港湾施設に当てはめて設計が可能か課題の抽出検討を行うものです。</p> <p>B'. 今回は設計基準の改定に伴い、学識経験者で構成する検討会を開催し、具体的な対応案をとりまとめるものですので、1件で発注することとしました。</p> <p>C'. 本案件は大変難しい内容であり、知識をもった技術者の配置が必要になるため、想定より参加者が少なくなりました。</p> <p>A'. 大体1ヶ月程度の期間を設けています。</p>

(別紙) 令和6年度 第2回入札監視委員会 (令和6年12月2日)

	意見・質問	回答
	<p>B. ノイズ処理をクラウドで出来るということだが、ノイズ除去の技術は企業ごとで異なるのではないか。</p> <p>C. クラウドシステムが完成すると、九州だけでなく全国で使えるようになるのか。</p>	<p>B'. ノイズ除去に関して、メーカーごとの違いは少ないと考えています。</p> <p>C'. 今年度システムは完成し、来年度以降全国の整備局のICT浚渫工事等の出来形検測等で使用すると聞いています。</p>
	<p>【物品及び役務】 (一般競争)</p> <p>⑥令和6年度ドラグサクシオン浚渫兼油回収船「海翔丸」修理工事</p> <p>A. 事業として行っている浚渫と本船が行っている浚渫の違いは。</p> <p>B. 本船を作ったメーカーでなくても修理工事を行うことは可能か。</p> <p>C. 過去に他社が入札に参加した実績はあるのか。</p>	<p>A'. 関門航路は国が開発・保全をする国際航路となっており、国が所有する浚渫船で浚渫を行っています。</p> <p>B'. 施設等要件が整えば参加可能と考えています。</p> <p>C'. 近年は実績ありません。</p>
	<p>【少額随意契約】 (随意契約)</p> <p>⑦ヘルメット46個外1点 ⑧トイレトペーパー3箱外24点</p> <p>A. 見積金額の差が大きい理由は。</p> <p>B. 文房具の納期が長い理由は。</p>	<p>A'. 金額の差は企業努力と思われます。</p> <p>B'. 納期については、契約から納品までの期間をヒアリングによって決めており、対応可能な期間を設定しています。</p>
	<p>【全体】</p> <p>抽出事案について、不適切な点や改善すべき点は認められず、適正に契約が執行されている。</p>	